

1 級 建設業 経 理 士 試 験 (原 価 計 算) 受 験 対 策 講 習 会 を 開 催

令和元年度 (一社)三重県建設業協会 実施事業

開催日時：令和2年1月28日(火)～29日(水)

開催場所：三重県建設産業会館 4階 会議室

参加者：3名

主催者：(一社)三重県建設業協会

事業内容：

三重県建設業協会では、建設業経理士試験に合格を目指す会員企業の従業員を応援するため、受験対策講習会を開催しています。

1級建設業経理士の資格取得については、財務諸表・財務分析・原価計算からなる3科目に合格しなければなりません。さらに各科目の合格通知書に記載された日から5年間が有効期間とされているため、最初に合格した科目の合格日から5年間にほかの2科目を合格することが必要です。3科目に合格できず有効期間が経過した科目については再受験しなければなりません。1級合格者は社内の経理実務責任者として活躍が期待されています。

出題される問題の程度は、上級の建設業簿記、建設業原価計算及び会計学を修得し、会社法その他会計に関する法規を理解しており、建設業の財務諸表の作成及びそれに基づく経営分析が行えることとなっています。

令和2年3月8日(日)に建設業経理検定試験が実施されることから、企業で財務経理を担当している方々で、1級建設業経理士を目指す方々を対象に原価計算についての受験対策講習会を開催しました。

講師は(株)経営総合コンサルタント協会 取締役 堀江正明 氏にお願いしました。

この研修会の受講者は少数でしたが、建設経理の実務に精通している方が受講され、原価計算に関するより詳細な内容を短時間で集中的に学ばれました。

講師のわかりやすい説明に受講生は2日間熱心に取り組みました。

